

令和5年度 第1回

地域包括支援に関する会議

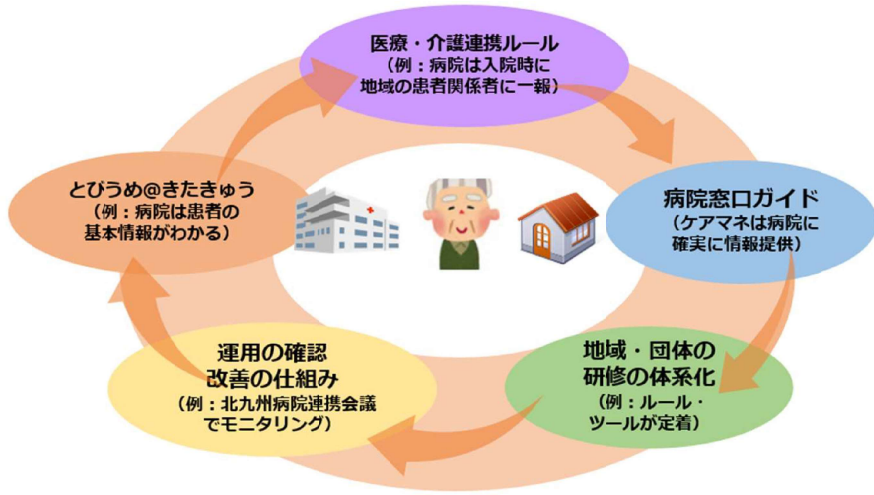
資料 2

6 報告

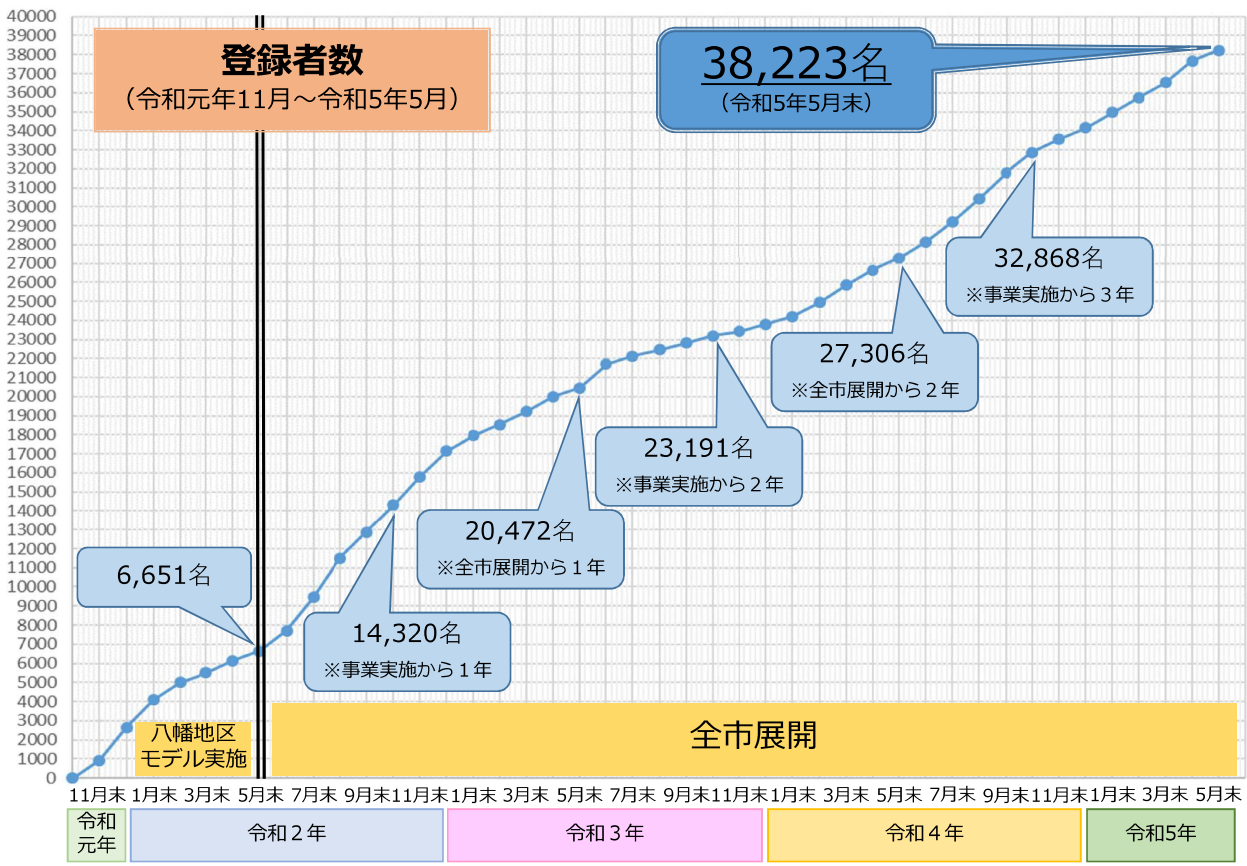
- (1) 北九州医療・介護連携プロジェクト(とびうめ@きたきゅう)
について



北九州医療・介護連携プロジェクト (とびうめ@きたきゅう) について



(1) 「とびうめ@きたきゅう」登録者数について



登録者数（行政区別）

令和5年5月末時点

行政区	登録者数		参考：65歳以上 (R5.3.31時点)
門司区	4,487	12.8%	34,962
小倉北区	4,594	8.8%	52,337
小倉南区	6,717	11.2%	60,097
若松区	4,231	16.0%	26,487
八幡東区	4,400	19.2%	22,894
八幡西区	11,355	15.1%	75,032
戸畑区	2,439	13.6%	17,935
合計	38,223	13.2%	289,744

3

種別ごとに集めた同意取得件数

種別（事業所区分）	同意取得件数 (令和5年5月末時点)	前年同月末比
病院	1,862	+268
診療所	5,303	+99
歯科診療所	105	0
訪問看護ステーション	196	+6
居宅介護支援（ケアマネ）事業所	5,947	+461
特別養護老人ホーム	845	+36
介護老人保健施設	150	+1
薬局	311	+23
在宅医療・介護連携支援センター	1,921	+111
区役所	4,284	+316
その他(自治会等)	7,740	+1,401
要介護認定・要支援認定等申請書	11,544	+9,530
合計	40,208	+12,252

※上記は同意取得件数であり、取得から登録までのタイムラグや重複登録等があるため、登録者数とは一致しない。

4

全市展開に伴う周知について

令和2年

- 5月 ○市内のとびうめネット導入医療機関に「とびうめ@きたきゅう」閲覧開始のお知らせ
- 6月 ○市内のとびうめネット導入医療機関で閲覧開始
○市内すべての病院、診療所、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、介護老人保健施設、特別養護老人ホームに患者・利用者への登録協力のお願い
○市民説明用動画「T@K NEWS」をYouTubeで公開
○6/15号市政だよりに記事掲載
- 7月 ○自治会、民生児童委員、老人クラブ、社会福祉協議会への周知
- 9月 ○市内すべての市民センターへ登録申出書の設置・受取を依頼
- 10月 ○「とびうめ@きたきゅう」モデル実施結果報告会
- 11月 ○「とびうめ@きたきゅう」に『医療機関からの追記機能』を追加
○各区保護課に登録申出書取得の協力を依頼
○医療・介護連携ルールの活用状況調査の実施

令和3年

- 1月 ○消防団への登録の協力をお願い
- 2月 ○生活保護者の医療情報提供開始
- 3月 ○「とびうめ@きたきゅう」登録申出書の受付先の公表
- 4月 ○「とびうめ@きたきゅう」新規登録者数の公表
○医療・介護連携プロジェクトのリーフレットの公表
- 6月 ○各種広報物（6/15号市政だより、高齢者のためのサービスガイド、
～7月 みんなで支え合う介護保険、国保のてびき等）に記事掲載
- 11月 ○医療・介護連携ルールの活用状況調査の実施
- 12月 ○要介護認定・要支援認定等申請書に「とびうめ@きたきゅう」登録同意欄を追加

令和4年

- **7月** ○**消防局での「とびうめ@きたきゅう」閲覧開始**
○**要介護認定・要支援認定等申請書記入例にQRコード追加**
- **8月** ○**08/15号市政だよりに記事掲載（各種広報物にも前年同様掲載）**
- **11月** ○**医療・介護連携ルールの活用状況調査の実施**

5

消防局における救急搬送時の「とびうめ@きたきゅう」活用状況 【令和4年7月～運用開始】

- 救急出動の際、現場で傷病者の情報等が得られず救急活動に支障が出た場合に、消防局指令センターで「とびうめ@きたきゅう」の検索（閲覧照会）を実施。
- 登録者であると判明した場合は、救急活動の参考として活用するとともに、搬送先の病院にも登録済み患者であることを伝達。

区 分		計（R5.5月末現在）
「登録者である」ことを病院に伝達した件数		24件
上記内訳	（登録カードや口頭等で把握）	(21件)
	（消防局で閲覧照会し、判明）	(3件)
消防局で閲覧照会したが「登録なし」		3件
合 計		27件

【消防局で閲覧照会し、導入効果（連絡先の把握、搬送先選定の参考等）があった事例】

◎ 店舗内で転倒し、意思疎通が困難な傷病者について、カバン内にあった**登録カード**（番号・氏名記載）をもとに閲覧照会し、本人情報を取得。

◎ 路上で転倒していた傷病者（通行人が救急要請）について、把握できた**氏名**をもとに閲覧照会した結果、**登録者であると判明**し、本人情報を取得。

➔ **引き続き、消防局との効果的な運用と協力体制を継続**

6